

小1国語 出題のねらいと対策

1 かんじのかきとり 95.3%

ねらい：漢字の正しい書き方についての知識を問う。

分析と対策：漢字を覚えるときは、筆順などもあわせて覚えさせてください。

2 ことばのきまり 98.3%

ねらい：助詞の正しい使い方についての知識を問う。

分析と対策：助詞の問題です。助詞は、他のものになると文意が通らなくなったり、文全体の意味が変わったりすることがあるため、非常に重要な要素です。どんなときにどんな助詞を使うかをよく考えさせてください。

3 カタカナ 70.0%

ねらい：カタカナの正しい使い方についての知識を問う。

分析と対策：カタカナで書くことばと、ひらがなで書くことばを見分け、正しいカタカナで書く問題です。外来語はカタカナで書くということや、「ブ」と「プ」などの形のちがいを理解させてください。

4 ようすをあらわすことば 91.5%

ねらい：様子を表すことばについての知識を問う。

分析と対策：形容詞の問題です。「何が（何は）—どんなだ」という文の形を確認させてください。また、「つよい」「はやい」などの状態を表すことばのほか、「うれしい」「かなしい」といった心情などを表す形容詞もあるということも確認させてください。さらに、

「つよい⇔よわい」「はやい⇔おそい」のような対義語についてもふれておくと、ことばの学習に広がりが出ます。

5 文をつくる 87.5%

ねらい：基本的な文を完成させる力を問う。

分析と対策：目的語などのあとに続ける文末を考えさせます。「つめたいみずをのむ」という文を、文末の「ます」につながるように「のみ（ます）」と変化させることに注意させてください。

6 文しょうをよむ 53.7%

ねらい：登場人物の心情や文章の細部を読み取る力を確認しながら、文章の内容を問う。

分析と対策：ランちゃんが犬を拾って家に持ち帰ってきて、ママと会話する場面を描いた物語です。ランちゃんのうれしさや、犬を大切にしたいという思いの表現を確認させてください。また、そんなランちゃんに温かく接するママの様子にも着目させてください。(1)は、様子を問う問題です。文脈や言動から、そのときの様子を答えさせてください。(5)は、心情を問う問題です。どんな場面かを理解させた上で、そのときの心情を答えさせてください。(6)のような全体の内容を問う問題では、選択肢の内容が本文のどこに合うのか、または合わないのかを確認させてください。

全体の平均点は78.4点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。